

2022/8/25号

印刷

こんにちは、NPO法人日本オランウータン・リサーチセンター(おらけん)です。

おらけんの活動に賛同いただき寄付をしてくださった皆様に、メールマガジンを送信いたします。

{EMAIL}宛てにお送りいたしております。

おらけんの活動報告や今後の予定などについて、適時配信予定です。

よろしくお願ひします。

8月号は、発表されたばかりのダナムバレイでの研究の論文、いよいよ次の日曜日に迫ったオンラインイベント、スマトラ島の動画公開のお知らせ、そしてアメリカ・オランウータン探訪記第3弾をお届けいたします。

=====

論文

「安定同位体分析によるボルネオオランウータンの採食生態の検証」

執筆者 蔦谷匠、田島知之、金森朝子、久世濃子ほか

=====

●ダナムバレイの野生オランウータンたちの食事内容を調べた研究の論文が発表されています。

執筆者の蔦谷から、専門的な研究の概要をわかりやすく平易な言葉でお伝えします。

<概要>

野生オランウータンの保全や生態調査のためには、人間による開発の影響を受けて食事内容がどう変化しているかを調べるのが大切です。

今回の研究では、地道に観察を続けるのよりも少ない労力や時間で野生オランウータンの印刷内容を大まかに調べ得る安定同位体というツールの有効性を検証しました。

分析の結果、農作物や伐採を受けた森林の食物の摂取が明確にわかる可能性が示唆されました。

今後は、この可能性を確かめるため、一斉結実期のほか、農地や伐採林での研究も必要になります。

現地のリサーチアシスタントたちや共同研究者たちに本当にお世話になり、18ヶ月間に渡って集めたサンプルを分析し研究開始から5年以上かかってやっと発表することができました。

詳しくは下記をご覧ください。

(外部サイトに移動します)

↓

<https://www.soken.ac.jp/news/7446/>

=====

8月最後の日曜日お昼は、夏休み特別企画！

第4回おらけんバーチャル動物園

日本オランウータン巡り???

おうちから日本モンキーセンターの

オランウータン?を観察しよう???

=====

●すでに参加登録済みの方へ

お申し込みいただき誠にありがとうございます。

「差出人名：Zoom (no-reply@zoom.us)」から、接続用ID とパスワードのお知らせメールを送信していますが、届いていませんか。

現在、Gmail、会社などの組織アドレス、携帯電話のアドレスの方の中にZoomからのメールが届かない方が複数いらっしゃるかと思います。

印刷
原因としては、お使いのメールソフトのセキュリティ設定によっては、no-reply@zoom.usからのメールが受信できないこと等が考えられます。

そのため、該当メールが届いていない方はお手数ですが、おらけん事務局までその旨メールにてご連絡いただくようお願いいたします。

●これから申し込みを予定している方へ

下記参加登録フォームより、氏名、Eメールアドレスを入力してください。

<https://forms.gle/gLkCBaemKd1MHQGC9>

●プログラム等のご案内

今回は、愛知県犬山市の日本モンキーセンターにご協力いただくことになりました。

- ・園内見どころ紹介
- ・動物のLIVE映像（なんの動物かは当日のお楽しみ）
- ・キュレーター・新宅勇太さんといっしょに？？？（※当日のお楽しみ）の観察
- ・附属動物園部長・綿貫宏史朗さん特別講演「日本のオランウータン飼育史」


- ・イベントのポスターは、おらけん公式サイトをご覧ください。

↓

<https://www.orangutan-research.jp/news/event/20220719.html>

●開催日時2022年8月28日（日）12:00から13:30頃まで

- ・開催方法 オンラインZoom ウェビナー

- ・ 小学校高学年以上向け
- ・ 参加費 無料
- ・ 定員 先着500名
- ・  務の方も昼休みに参加できる（かもしれない）お昼の12時開始です。
- ・ スマホ、パソコンのどちらからも申し込めます。
- ・ どなたでもご参加いただけますが、事前登録制となっておりますので、下記参加登録フォームより、氏名、Eメールアドレスを入力して送信ボタンを押してください。

<https://forms.gle/gLkCBaemKd1MHQGC9>

・ 参加登録送信後にGoogleから登録したアドレス宛に登録内容コピー自動送信メールが直ちに届きます。

もし30分以内に該当メールが届かなかった場合は、迷惑フォルダをご確認の上、登録したアドレスに入力誤りがなかったかご確認ください。

- ・ 次に「差出人名：Zoom (no-reply@zoom.us)」から接続案内メールが届きます。
- ・ お使いのメールソフトのセキュリティ設定によっては、no-reply@zoom.usからのメールが受信できないことがあるようです。

Googleフォームに入力後24時間以上該当メールが届かなかった場合には、氏名とメールアドレスを「おらけん事務局」

info@orangutan-research.jp

までメールにて、ご連絡ください。

- ・ また、Googleフォーム参加登録時に、オランウータンに関する質問を入力することができます。

質疑応答コーナーでお答えしたいと思います。

（時間の都合上、全ての質問に対してイベント内で回答することはできませんのでご了承ください）

●参加登録時のお願い

当日接続する予定のデバイス1回線ごとに申し込みをお願いいたします。

1. **印刷** で2人以上で視聴する場合は、代表者名で1回申し込みください。

家族2名で、スマホ1台とアイパッド1台などの合計2回線接続の場合は、異なるお名前でも2回申し込みください（同じ名前2回で入力されても1回線になります）。

回線数管理のため、「1回線ごとの事前申し込み」ご協力よろしくをお願いいたします

なお、接続できる回線数に制限があります。

上限に達した場合は申し込みを締め切らせていただきますので、あらかじめご了承ください。

ご参加心よりお待ちしております。

公益財団法人日本モンキーセンターは、世界屈指のサル類動物園です。

霊長類の飼育展示種数は、約60種800頭と世界最多！！

公式サイトはこちら

（外部サイトに移動します）

↓

<http://www.j-monkey.jp/>

=====

おらけん田島の

アメリカ・オランウータン探訪記 3

=====

第3弾 インディアナ州インディアナポリス動物園

佐藤琢磨が優勝したカーレース「インディ500」なNASCARが開催されることで有名なインディアナポリスは、ハイテク産業や自動車産業が盛んなアメリカ北中部の都市です。

ここにはオランウータンの展示で有名なインディアナポリス動物園があります。

印刷

園長・社長は研究者

この動物園を10年前から園長として率いるのは、オランウータンの認知科学者として実績あるロバート・シューメーカー博士です。

シューメーカー博士はスミソニアン動物園でオランウータンの認知実験を長年行ってきました。

日本の多くの動物園とは異なり、公的資金はほとんど入っていないようで、チケット料金と寄付によって成り立っているそうです。

シューメーカー園長は経営責任者を兼務しており、動物園の経営戦略を立てる命運をにぎっています。

通常は実績あるビジネスマンが就くCEOを科学者が務める例はきわめて珍しいそうです。

オランウータンは柔軟な知性の持ち主

シューメーカー博士は過酷な森でひとり生き抜くオランウータンは「柔軟な知性」を持つと言います。

学生の頃に国際学会でそう話す講演を聞いて以来、ぜひじっくり話してみたいあこがれの研究者でした。

インディアナポリス動物園には京都大学霊長類研究所で博士号をとったクリス・マーティン博士も在籍しており、おふたりにオランウータンの展示施設を案内してもらいました。

認知実験

11頭のスマトラオランウータンとハイブリッドが飼育されています。

フランジオスは3頭もいました。

霊長類研究所のアイプロジェクトと同じシステムを導入しており、給餌器は大阪で作られたものです。

神経衰弱や○×ゲームを行っていました。

デモンストレーション

に 印刷 午後にシューメーカー園長はオランウータンの認知実験デモンストレーションを行っています。

この日のテーマはオランウータンは記号と概念を結びつけて理解できるのか。

園長はジョークを交えながら実験について説明を行い、聴衆をどんどんひきこみます。

時おりオランウータンがテストに失敗した際も、これも研究上で重要な情報であると言います。

淡々と実験するというよりも、聴衆を巻き込んで進めることで類人猿の認知能力を見せる

「カワイイ！」や「へんな見た目」と異なるオランウータンのイメージを伝えることが可能になるのではないかと思いました。

スカイウォーク

スカイウォークがあります。東京の多摩動物公園に新たなオランウータン舎を建設すること

その計画の中心を担ったのは何を隠そう当団体代表理事の黒鳥英俊です。

シューメーカー園長は黒鳥がデザインしたスカイウォークの方が先進的であると言います。

インディアナポリス動物園のスカイウォークには支柱にオランウータンが降りてしまわないよう電柵が張られています。

しかし、多摩動物公園のスカイウォークは電柵を使わず、支柱の周りを太くすることでオランウータンがしがみつけない構造をとり、オランウータンが自ら降りることのないデザインとなっています。

この点、多摩のスカイウォークの方が先進的で素晴らしいデザインであるとシューメーカー園長は褒めていました。

トークをしました

オランウータンの飼育員や動物園スタッフを集めて、田島がミニトークをさせていただきました。

質問もたくさん出て、とても充実した滞在となりました。

動物印刷 水族館、植物園も併存しており、規模の大きさを感じました。

今回は先端的な保全活動と基礎研究で有名なサンディエゴ動物園へ行きます！

●アメリカの動物園をめぐってレポートするこの企画、メルマガには写真を添付できないので、写真はおらけんHPに掲載します。

第3弾 インディアナ州インディアナポリス動物園はこちら

↓

<https://www.orangutan-research.jp/news/report/20220825.html>

=====

新しい動画が公開されました！

「2022年スマトラ島・タパヌリ訪問記」

いますぐYouTube【公式】おらけんチャンネルへ！

=====

●2022年5月、おらけんスタッフがインドネシア北スマトラ州タパヌリ地域の2カ所を訪問しました。

2017年に新種と認定されたタパヌリオランウータンが生息する地域です。

日本ではなじみの薄い場所ですが、オランウータン好きの方には関心が高い地域ではないでしょうか。

皆様にご紹介すべく、今回スタッフが撮影とインタビューのため訪問しました。

(ちなみに2019年にはおらけん代表の黒鳥と研究者も訪問しました！)

スマトラ・タパヌリ地域のエッセンスが凝縮されていて見どころが多い動画になっています。

森だけではなく、この地域の落ち着いた様子、人々の意識の高さなども少し感じていただけるかもしれません。

皆さまも雄大な自然を旅して、タパヌリオランウータンの森を身近に感じてみてください！

訪問地

- ・ 印刷 un Nagari Wildlife Sanctuary スマトラゾウの保護施設
- ・ バタントル オランウータントレッキング など

動画はYouTube【公式】おらけんチャンネルへ
(外部サイトに移動します)



<https://www.youtube.com/watch?v=jWo0y0bAXCI>

=====

小川珈琲 オランウータンの森

絵画コンクール2022のお知らせ

=====

●今年も絵画コンクールが開催されます。

皆さんが描いたオランウータンの絵を募集します。

今年のテーマ

2030年オランウータンの森～考えようSDGs～

オランウータンとともに見る素敵な未来のイメージを描いてください。

応募作品の中から受賞作品を選考し、入賞者には入賞作品をプリントしたオリジナルエコバッグが贈呈されます(各部門4名)。

また、受賞作品は秋に、小川珈琲本店や京都市動物園などで展示を予定しております。

応募期間：8/1から8/31まで

応募資格：幼児部門（0から6歳）、小学生部門（小学校1年生から6年生）、大人部門
（中学生以上）

印刷

応募作品のサイズや表現方法、応募票のダウンロードなど、詳しくは下記をご覧ください。

（外部サイトに移動します）

↓

<https://www.oc-ogawa.co.jp/news/1584/>

=====

継続して活動に取り組むための

ご寄付のお願い

=====

●日本オランウータン・リサーチセンターの活動は、会員様からの会費とご寄付によって支えられています。

皆さまからのご寄付は、オランウータンの調査や保全活動、講演会のために大切に活用させていただきます。

オランウータンを守るためにも、ぜひ皆さまからのご支援をお願いいたします。

◇【賛助会員】

当NPOの活動理念に賛同し、団体の活動を応援・支援してくださる会員様を募集しています。

https://congrant.com/credit/form?project_id=1077

◇【1回の寄付】

1回ずつその都度ご寄付いただく単発の寄付も募集しています。都度寄付は皆さまがご支援いただけるお好きなタイミングで、その都度ご寄付いただくプランです。ご寄付の時期や金額もその都度、自由にお決めいただくことができます。

[h[†] 印刷 ongrant.com/credit/form?project_id=2057](https://congrant.com/credit/form?project_id=2057)

◇【毎月の寄付】

毎月少額のご寄付をいただき活動を支えるマンスリーサポーターの方を募集しています。お支払いは月額1,000円・3,000円・5,000円からお選びいただけます。

https://congrant.com/credit/form?project_id=2058

=====

【編集後記】

蔦谷をはじめとするおらけんの研究者たちの論文を紹介しました。

昨年9月号での「飼育下オランウータンにおける同位体オフセットの推定」の記事を覚えていただいているでしょうか。

野生オランウータンの調査のまえに、まずは動物園で基礎的なデータを取り、食事内容がオランウータンの体組織にどのように反映されているかを明らかにした、というものでした。

熱帯雨林の減少、人との軋轢など山積している問題の解決につながるのではないかと、今後の展開に期待しています。（那須）

今後もオランウータンについて様々な情報を発信していきますので、オランウータンや研究のことなどについて興味をもっていただけるとうれしいです。

よりわかりやすく、おもしろいメルマガにするために、サポーターの皆さんからご意見、ご感想をお待ちしています！

事務局メールアドレス：

info@orangutan-research.jp

=====

■ NPO法人日本オランウータン・リサーチセンター(おらけん)

Japan Orangutan Research Center (JORC)

<http://orangutan-research.jp>

■ facebookにて、おらけん最新情報を発信中！

<https://www.facebook.com/orangutan.research/>

■ 登録解除やアドレス変更は、下記アドレスまでご連絡ください。

info@orangutan-research.jp

◇メルマガ解除はこちらよりも行うことができます。

{DELURL}

=====

{YEAR}年{MONTH}月{DAY}日{HOUR}時{MINUTE}分{SECOND}秒 {WEEK-JP}曜日